

黒部市議会 新風の会・きらめき・一新会 合同行政視察

1. 日時：平成 29 年 3 月 30 日（木）～31 日（金）
2. 場所：岡山県勝田郡奈義町、岡山県新見市
3. 内容：①岡山県勝田郡奈義町：子育て支援対策について
出生率 2.81 の子育て支援策を学ぶ。
②岡山県新見市：図書館移転について
現在、黒部市では旧庁舎跡地に図書館を核とした複合施設建設の計画が議論されていることから、平成 29 年 4 月 1 日に移転オープンする図書館について学ぶ。
4. 参加者：新風の会（山田丈二、高野早苗、成川正幸、柴沢太郎）、きらめき（村井洋子）、一新会（新村文幸） 計 6 名
5. 対応者：

①奈義町	副町長	有元 清氏	
奈義市議会	議員	岡部英生氏	
	議員	中井泰洋氏	
	議員	岡 立 氏	
	議員	桑村由和氏	計 5 名
②新見市議会	議員	羽場純三氏	
新見市議会事務局	次長	後藤吉明氏	
	主任	安達正紀氏	計 3 名

6. スケジュール

◎3 月 30 日

黒部宇奈月温泉駅 7:03 発・・・金沢駅 7:38 着 8:05 発・・・新大阪駅 10:35 着 11:16 発・・・智頭駅 13:22 着（タクシー）奈義町役場 14:00 頃着

①視察（子育て支援対策について）

出生率 2.81 の子育て支援策を学ぶ。

奈義町役場 17:00 発（タクシー）津山駅 17:40 着 17:54 発・・・新見駅 19:38 着 ホテル（新見市泊）

新見グランドホテルみよしや

◎3月31日

ホテル・・・新見市役所 10:00～

②視察（図書館移転について）

現在、黒部市では旧庁舎跡地に図書館を核とした複合施設建設の計画が議論されていることから、平成29年4月1日に移転オープンする図書館について学ぶ。

新見駅 12:35 発・・・岡山駅 13:38 着 13:53 発・・・京都駅 14:54 着 15:10 発・・・金沢駅 17:26 着 18:09 発・・・黒部宇奈月温泉駅 18:44 着

①奈義町定住・子育て支援対策について

概要

人口 6,182 人（平成 28 年 4 月 1 日現在）

面積 69.52 km²

特色 自衛隊 日本駐屯地、日本原演習場

平成 14 年 12 月 合併の是非を問う住民投票で「単独町制」を決定

平成 24 年 4 月 子育て応援宣言

- ・課題・・・人口減少・少子高齢化
- ・対策・・・定住促進のための①住宅施策②就労の場の確保施策③子育て支援施策
- ・目標・・・今後も現在の人口数を維持する（6千人）

地方交付税が減額、将来人口推計を見ると 2060 年には 3 千人を下回り、現在の半分以下になると推定された。

また、中学校や保育園などが築 50 年を経過。建替えなければいけないところに税収減や補助金が無くなり、町の将来をどうするのか検討した結果、子育て支援に力を入れることになる。

施策を行うにあたり財源は、職員数と給与を抑え、町民ボランティアで地域を運営することでねん出。その甲斐あって、

平成 26 年の合計特殊出生率「2.81」達成！

1 世帯当たり子ども数（2015 年）

1 子：14.2%、2 子：35.8%、3 子：38.8%、
4 子：9.7%、5 子：1.1%、6 子：0.4%

※3子以上の世帯数が半分を占めている。たくさん産んでも安心だと思われる。

定住化に向けた住宅施策

①分譲地の整・・・87区画中81区画分譲済み

- ・分譲地紹介報奨制度
- ・新築住宅普及促進事業補助金
- ・住宅用太陽光発電システム設置補助金

②賃貸住宅の整備・・・民間の住宅が少なかったために整備した。

若者向け賃貸住宅などを整備し定住につなげる。

現在、81戸中、80戸入居。

③企業誘致・・・19区画、昨年完売。今年度2社創業。

子育て支援

H17年出生数 37人 合計特殊出生率 1.41

H21年出生数 48人 合計特殊出生率 1.80

H25年出生数 43人 合計特殊出生率 1.88

H26年出生数 60人 合計特殊出生率 2.81

保育園・小学校・中学校 各1校

幼稚園 2園、子育て支援施設 1施設

医療機関 2機関

奈義町の子育て支援策（○は28年度新規）

番号	事業名	備考
①	高等学校等就学支援金交付事業	町に高校なし。
2	不妊治療助成事業	県助成を引いた額 1/2 以内
3	不育治療助成事業	1年間 30万円 5年間まで
4	妊婦・乳幼児健診事業	14回まで
⑤	出産祝金交付事業	
6	乳幼児及び児童生徒医療費助成事業	
7	やすらぎ福祉年金交付事業	
⑧	保育料多子軽減等事業	第1子は高校生から
⑨	在宅育児支援手当交付事業	生後6か月～幼稚園入園まで
10	奈義町育英金	町内で
11	軽度発達障害児相談支援事業	毎月6回程度
12	おたふくかぜ予防接種	1歳児、幼稚園年長の2回全額補助

13	ロタウイルスワクチン予防接種	2回又は3回全額接種
14	風しん予防接種等費用助成事業	
15	インフルエンザワクチン接種	1,700円
16	病児・病後児保育事業	利用少ないが安心できる
17	なぎチャイルドホーム	
18	つどいの広場「ちゅくしんぼ」	自由なスペース
19	子育てサポート「スマイル」	
⑳	奈義保育園	対象：0~3歳児
21	一時保育	
㉑	幼稚園支援事業	2人目半額、3人目無料
㉒	小学校なぎ放課後児童クラブ	同上

平成28年度 子育て支援関係事業費予算額

子育て予算額 ……125,466千円

国・県補助金 ……9,531千円

過疎対策事業債 ……32,000千円

計 ……166,997千円

一般会計 ……4,000,000千円

子育て支援事業費は一般会計の4.17%

平成28年度 黒部市一般会計当初予算 20,840,000千円

内、(児童福祉総務費、母子福祉費、保育所費)計2,734,145千円

黒部市当初予算の4.17%は、869,028千円

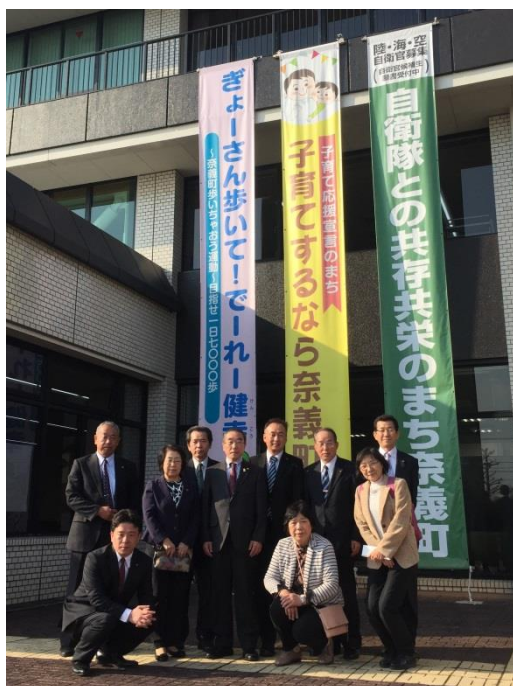
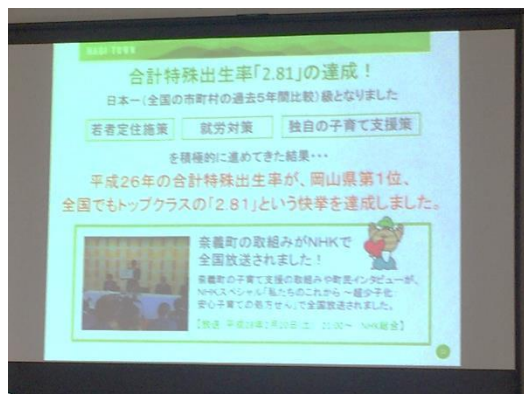
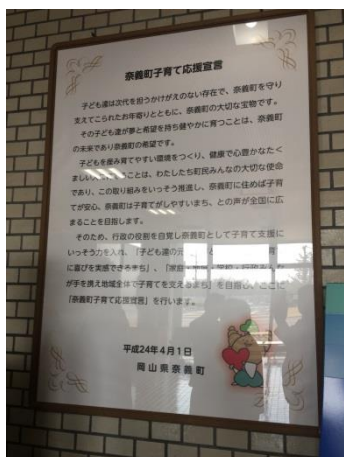
所感

市町村合併はせず、単独運営していくと決断した結果を未来に良い形で繋いでいく覚悟が伝わってきた。施策を推進していくには予算が必要で町民の協力理解があったからだという言葉が印象的だった。

また、子育てで親御さんが孤立しないように支援センターアドバイザーを置き、親同士の交流も盛んになるようにしている点が参考になった。

ライバルは隣接する自治体。制度合戦だけにはならず着実に実行する奈義町を参考にしながら子育て施策を提案していきたいと思う。

写真



②新見市：図書館移転について

新見市概要

人口 31,098 人（平成 28 年 3 月 31 日現在）

面積 793.29 km²

図書館概要

名称：新見市立中央図書館

愛称：まなびの森新見図書館

延べ床面積：3,337.73 m²

視察スケジュール

- (1) 概要説明・質疑応答
- (2) 図書館視察



1986年に開館した新見市立図書館を市役所前にある文化交流施設・まなび広場にいみ内に移転。

移転するにあたり、中心市街地から図書館が無くなる事から賛否があったが、住民説明会などを行い、移転に至った。旧図書館は、公民館として使用される予定。

新しく入居したまなび広場は元々、市教委などが入っていた場所で5億8千万円の図書館工事費で移転。

所感

4月1日にオープンする前日に伺ったにもかかわらず、対応していただき施設内も見ることができた。随所に工夫がされており、運用面でも参考になる箇所が多々あった。図書館が新しくなったのを契機に司書も一人から大幅に増員。サービスもレベルアップするよう取り組まれている。

貯金通帳のような貸出手帳も子ども達に喜ばれそうである。

中心市街地から移転した図書館、まちがどうなっていくのかも含めて注視したいと思う。

写真



殺菌装置



新聞コーナー



カフェ



土足禁止看板
の変わり